

科目番号	G 2 0 1 B						
科目名	野生鳥獣被害対策 実習 2						
担当教員	森林教育専門員			所属等	兵庫県立森林大学校		
					県立射撃場		
科目区分	選択科目			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	2年			授業形態	実習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	1	
授業時間数	15			コマ	(30 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目				—	左の実務経験の内容	—	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無				○	左の実務経験の内容	狩猟	
実務経験を活かした授業内容	猟友会会員であり、狩猟経験豊富な狩猟免許所持者から、わなの設置における注意事項などを学ぶ。						

目的	狩猟免許（わな）の取得に向けた講習会の受講及び狩猟免許（わな）試験の受験		
概要	狩猟免許（わな）取得に向けて実践的な研修を行うとともに、狩猟免許（わな）試験を受験し、免許取得を目指す。		
キーワード	①狩猟免許講習（わな） ②狩猟免許試験（わな）		
関連する科目	野生鳥獣被害対策、同実習 1		
到達目標	—	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得	
	○	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得	
	○	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得	
評価方法	免許取得50%、出席30%、態度20%		

授業計画	テーマ	講義内容
1	狩猟免許講習（わなの受講）	狩猟免許（わな）の取得に向けた講習
2	狩猟免許講習（わなの受講）	狩猟免許（わな）の取得に向けた講習
3	狩猟免許講習（わなの受講）	狩猟免許（わな）の取得に向けた講習
4	狩猟免許講習（わなの受講）	狩猟免許（わな）の取得に向けた講習
5	狩猟実習1(わな架設)	囲いわな架設、管理（かぞえもん架設、操作方法の取得）
6	狩猟実習1(わな架設)	囲いわな架設、管理（校庭で架設、操作方法の取得）
7	狩猟免許試験のための集中講義	狩猟免許試験（わな）の取得を目指し集中講義
8	狩猟免許試験のための集中講義	狩猟免許試験（わな）の取得を目指し集中講義
9	狩猟免許試験のための集中講義	狩猟免許試験（わな）の取得を目指し集中講義
10	狩猟免許試験のための集中講義	狩猟免許試験（わな）の取得を目指し集中講義
11	狩猟実習1(わな撤去)	囲いわな管理、撤収（かぞえもん撤収）
12	狩猟実習2(有害捕獲)	県立総合射撃場で初心者向けわなの作成、架設実習
13	狩猟実習2(有害捕獲)	県立総合射撃場で初心者向けわなの作成、架設実習
14	狩猟実習2(有害捕獲)	県立総合射撃場で初心者向けわなの作成、架設実習
15	銃への理解醸成実習	県立総合射撃場でビームライフル試射による銃理解の醸成

テキスト	
参考書	狩猟読本
関連する資格	樹木医補、森林情報士2級、狩猟免許（わな）
備考	

科目番号	G 2 0 2 A						
科目名	森林施業プラン作成 2						
担当教員	森林教育専門員			所属等	兵庫県立森林大学校		
科目区分	選択科目			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	2年			授業形態	講義・演習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	1	
授業時間数	8			コマ	(16 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目				—	左の実務経験の内容	—	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無				—	左の実務経験の内容	—	
実務経験を活かした授業内容							

目的	森林大学校での2年間の折り返し地点を迎え、森林施業プランナー1次試験にチャレンジし、次代のリーダーとしての自覚を促す。		
概要	森林施業プランナー認定試験一次試験問題集を解きながら、これまでの学習成果を振り返るとともに、森林施業プランナーに必要な知識を習得する。		
キーワード	①森林施業プランナー		
関連する科目	森林計画、森林情報論、森林施業プラン作成 1		
到達目標	—	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得	
	○	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得	
	○	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得	
評価方法	履修態度30%、演習成果70%		

授業計画	テーマ	講義内容
1	森林施業プランナー認定試験問題演習	森林施業プランナー認定特別一次試験の取得に向けた演習
2	森林施業プランナー認定試験問題演習	森林施業プランナー認定特別一次試験の取得に向けた演習
3	森林施業プランナー認定試験問題演習	森林施業プランナー認定特別一次試験の取得に向けた演習
4	森林施業プランナー認定試験問題演習	森林施業プランナー認定特別一次試験の取得に向けた演習
5	森林施業プランナー認定試験問題演習	森林施業プランナー認定特別一次試験の取得に向けた演習
6	森林施業プランナー認定試験問題演習	森林施業プランナー認定特別一次試験の取得に向けた演習
7	森林施業プランナー認定試験問題演習	森林施業プランナー認定特別一次試験の取得に向けた演習
8	森林施業プランナー認定試験問題演習	森林施業プランナー認定特別一次試験の取得に向けた演習

テキスト	森林施業プランナー認定試験問題集（森林施業プランナー協会）
参考書	森林施業プランナーテキスト基礎編
関連する資格	森林施業プランナー、森林情報士 2 級
備考	

科目番号	G 2 0 3 A						
科目名	森林機能保全 2						
担当教員	金子 哲郎			所属等	(一社)兵庫県治山林道協会 参事		
科目区分	選択科目			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	2年			授業形態	講義・演習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	2	
授業時間数	15			コマ	(30 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目				○	左の実務経験の内容	治山工事の計画	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無				－	左の実務経験の内容	－	
実務経験を活かした授業内容	森林土木技術者としての実務経験を活かし、治山ダム計画の講義演習を行う。						

目的	森林の土砂流出防止機能を補完するために必要となる治山ダムの計画を行うため、荒廃溪流を現地調査のうえ山地災害危険地区の危険度を判定するほか、現況に応じた適切な治山ダムの計画方法を習得する。		
概要	現況や保全対象に応じた適切な治山ダムの計画について、現地調査や測量を実施のうえパソコンにより設計図等の計画書作成までの実務的な演習を行う。		
キーワード	森林の公益的機能、土砂災害、土石流、土砂災害危険地区、治山ダム		
関連する科目	森林機能保全1、測量学、測量学実習、情報処理2		
到達目標	○	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得	
	○	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得	
	－	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得	
評価方法	履修態度50%、演習成果50%		

授業計画	テーマ	講義内容
1	概論	兵庫県における治山対策の推進方策
2	概論	斜面の安定について
3	現地調査	溪流の荒廃状況、山腹崩壊の有無
4	現地調査	既存施設の有無、堆砂状況
5	現地調査	測量
6	現地調査	現地測量成果の図化、写真整理
7	治山ダム計画	兵庫県治山技術方針
8	治山ダム計画	兵庫県治山技術方針
9	治山ダム計画	治山ダム設計
10	治山ダム計画	治山ダム設計
11	治山ダム計画	治山ダム設計
12	治山ダム計画	治山ダム設計
13	治山ダム計画	数量計算、計画額の算出
14	治山ダム計画	数量計算、計画額の算出
15	復習	治山ダム計画の発表

テキスト	授業時に講師から配布
参考書	森林科学（文部科学省 2017）、森林土木学（朝倉出版 2021）
関連する資格	森林情報士 2級
備考	

担当： 平野

科目番号	G 2 0 4 B					
科目名	樹上作業基礎					
担当教員	宇治田 直弘		所属等	アーボリストトレーニング研究所®		
	塚本 潤			アーボリストトレーニング研究所®		
科目区分	選択科目			人材養成の方針	即戦力	リーダー 地域貢献
対象学年	2年			授業形態	実習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	—
授業時間数	8 コマ			(1 6 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目			○	左の実務経験の内容	安全衛生規則で定める特別教育の講師の資格を満たす者	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無			—	左の実務経験の内容	—	
実務経験を活かした授業内容	労働安全衛生規則で定める技能講習、安全衛生教育等の実施、樹上作業における伐木技術安全衛生等					

目的	人家裏等の伐採に制約がある特殊な環境において、樹上作業におけるロープ高所作業作業特別教育を受講するとともに樹上作業に必要な基礎知識および技能、安全対策を習得する。	
概要	林業に就業する学生を対象に、ロープ高所作業特別講習等を受講。	
キーワード	樹上作業、技能講習、安全衛生教育	
関連する科目	樹木学、林業機械学	
到達目標	○	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得
	—	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得
	—	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
評価方法	特別教育等修了60%、試験及び実技20%、出席及び受講態度20%	

授業計画	テーマ	講義内容
1	リスクマネジメント	アーボリストと樹木のリスクマネジメント
2	セッティング	スローラインテクニック、ロープワーク
3	樹上移動	リムウォークとワークポジショニング
4	樹上移動	リムウォークとワークポジショニング
5	樹上技術	クライミングギア、カッティング技術
6	樹上作業	リギングの座学とデモ、グラウンドワーカーの役割と重要性
7	樹上作業	作業を想定したリムウォークとワークポジショニング
8	作業計画と救助	作業計画とエアリアルレスキュー

テキスト	技能講習等テキスト
参考書	
関連する資格	ロープ高所作業特別講習、アーボリストBAT1、2、TARS1
備考	

担当： 新見

科目番号	G 2 0 5 A						
科目名	林業機械学 2b						
担当教員				所属等	登録教習機関		
科目区分	選択科目			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	2年			授業形態	講義・演習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	2	
授業時間数	15			コマ	(30 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目	-			左の実務経験の内容	-		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	○			左の実務経験の内容	安全衛生規則で定める特別教育の講師の資格を講了者		
実務経験を活かした授業内容	労働安全衛生規則で定める技能講習、安全衛生教育等の実施、チェンソーによる伐木技術安全衛生、チェンソーの点検及び整備等						

目的	林業機械を安全に操作できるように技能講習等を受講し、必要な知識および技能を習得する。		
概要	技能講習等を受講。(不整地運搬車、はい作業従事者安全衛生教育)を進路に応じて修得する。		
キーワード	技能講習、安全衛生教育		
関連する科目	林業機械学、林業架線学、林業労働安全、素材生産総合実習		
到達目標	○	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得	
	-	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得	
	-	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得	
評価方法	技能講習等終了80%、出席20%、		

授業計画	テーマ	講義内容
1	はい作業従事者安全衛生教育	はいに関する知識、荷役運搬機械等に関する知識、災害事例、関係法令
2	はい作業従事者安全衛生教育	はいに関する知識、荷役運搬機械等に関する知識、災害事例、関係法令
3	はい作業従事者安全衛生教育	はいに関する知識、荷役運搬機械等に関する知識、災害事例、関係法令
4	はい作業従事者安全衛生教育	はいに関する知識、荷役運搬機械等に関する知識、災害事例、関係法令
5	はい作業従事者安全衛生教育	はいに関する知識、荷役運搬機械等に関する知識、災害事例、関係法令
6	不整地運搬車運転技能講習	走行及び作業に関する知識、運転の知識、関係法令、走行及び作業の操作
7	不整地運搬車運転技能講習	走行及び作業に関する知識、運転の知識、関係法令、走行及び作業の操作
8	不整地運搬車運転技能講習	走行及び作業に関する知識、運転の知識、関係法令、走行及び作業の操作
9	不整地運搬車運転技能講習	走行及び作業に関する知識、運転の知識、関係法令、走行及び作業の操作
10	不整地運搬車運転技能講習	走行及び作業に関する知識、運転の知識、関係法令、走行及び作業の操作
11	不整地運搬車運転技能講習	走行及び作業に関する知識、運転の知識、関係法令、走行及び作業の操作
12	不整地運搬車運転技能講習	走行及び作業に関する知識、運転の知識、関係法令、走行及び作業の操作
13	不整地運搬車運転技能講習	走行及び作業に関する知識、運転の知識、関係法令、走行及び作業の操作
14	不整地運搬車運転技能講習	走行及び作業に関する知識、運転の知識、関係法令、走行及び作業の操作
15	不整地運搬車運転技能講習	走行及び作業に関する知識、運転の知識、関係法令、走行及び作業の操作

テキスト	林業・木材製造業労働災害防止協会テキストほか各種技能講習等テキスト		
参考書			
関連する資格	はい作業従事者安全衛生教育、不整地運搬車運転技能講習、森林情報士2級		
備考	根拠法令：労働安全衛生法第76条(フォークリフト、不整地運搬車)：昭和59.2.16基発第76号による安全衛生教育(荷役運搬機械等によるはい作業従事者)		

担当： 尾崎

科目番号	G 2 0 6 B					
科目名	木材生産機械学					
担当教員				所属等	登録教習機関	
科目区分	実習・訓練			人材養成の方針	即戦力	リーダー 地域貢献
対象学年	2年			授業形態	実習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	1
授業時間数	25 コマ			(50 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目	-			左の実務経験の内容	-	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	○			左の実務経験の内容	安全衛生規則で定める特別教育の講師の資格を満たす者	
実務経験を活かした授業内容	労働安全衛生規則で定める技能講習、安全衛生教育等の実施、チェンソーによる伐木技術安全衛生、チェンソーの点検及び整備等					

目的	林業機械を安全に操作できるように技能講習等を受講し、必要な知識および技能を習得する。
概要	技能講習等を受講。(不整地運搬車、フォークリフト運転技能講習、はい作業従事者安全衛生教育)を進路に応じて2コース制で修得する。
キーワード	技能講習、安全衛生教育
関連する科目	林業機械学、林業架線学、林業労働安全、素材生産総合実習
到達目標	<input type="radio"/> 森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得 <input type="radio"/> 森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得 <input type="radio"/> 多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
評価方法	技能講習等終了80%、出席20%、

授業計画	テーマ	講義内容
1	はい作業従事者安全衛生教育	はいに関する知識、荷役運搬機械等に関する知識、災害事例、関係法令
2	はい作業従事者安全衛生教育	はいに関する知識、荷役運搬機械等に関する知識、災害事例、関係法令
3	はい作業従事者安全衛生教育	はいに関する知識、荷役運搬機械等に関する知識、災害事例、関係法令
4	はい作業従事者安全衛生教育	はいに関する知識、荷役運搬機械等に関する知識、災害事例、関係法令
5	はい作業従事者安全衛生教育	はいに関する知識、荷役運搬機械等に関する知識、災害事例、関係法令
6	フォークリフト運転技能講習	荷役の装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
7	フォークリフト運転技能講習	荷役の装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
8	フォークリフト運転技能講習	荷役の装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
9	フォークリフト運転技能講習	荷役の装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
10	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
11	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
12	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
13	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
14	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
15	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
16	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
17	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
18	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
19	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
20	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
21	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
22	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
23	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
24	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作
25	フォークリフト運転技能講習	荷役装置に関する知識、運転に関する知識、関係法令、走行及び荷役の操作

テキスト	林業・木材製造業労働災害防止協会テキストほか各種技能講習等テキスト
参考書	
関連する資格	はい作業従事者安全衛生教育、フォークリフト運転技能講習、森林情報士2級
備考	根拠法令：労働安全衛生法第76条(フォークリフト、不整地運搬車)：昭和59.2.16基発第76号による安全衛生教育(荷役運搬機械等によるはい作業従事者)

担当： 新見

科目番号	G 2 0 7 A						
科目名	技術定着 3						
担当教員	森林教育専門員			所属等	兵庫県立森林大学校		
科目区分	選択科目			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	2年			授業形態	講義・演習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	2	
授業時間数	15			コマ	(30 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目				－	左の実務経験の内容	－	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無				－	左の実務経験の内容	－	
実務経験を活かし た授業内容							

目的	造林の実際、森林情報管理に関する技術演習		
概要	植栽実習、情報処理学、森林情報論 1, 2 で学んだGPSやGNSS, QGIS、ドローンやCADの利用について復習と発展学習を行い、業務で使用できることを目指す。		
キーワード	①GIS ②GNSS ③QGIS ④ドローン⑤CAD⑥植栽		
関連する科目	情報処理学、森林情報論、森林情報論実習、造林学、造林学実習		
到達目標	○	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得	
	○	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得	
	－	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得	
評価方法	実習で指示する各課題の到達度40%、出席時間数40%、履修態度20%		

授業計画	テーマ	講義内容
1	植栽	植栽実習
2	植栽	植栽実習
3	植栽	植栽実習
4	GNSSとQGISの復習	GNSSとQGISの操作実習
5	GNSSとQGISの復習	GNSSとQGISの操作実習
6	QGISの復習	QGISの操作実習
7	QGISの復習	QGISの操作実習
8	ドローンの活用事例	森林分野への活用事例紹介
9	ドローンの活用事例	森林分野への活用事例紹介
10	CADの復習と発展学習	CADの発展学習
11	CADの復習と発展学習	CADの発展学習
12	ドローン操作	ドローン操作、画像処理実習
13	ドローン操作	ドローン操作、画像処理実習
14	ドローン操作、画像処理	ドローン操作、画像処理実習
15	ドローン操作、画像処理	ドローン操作、画像処理実習

テキスト	
参考書	
関連する資格	森林情報士 2 級
備考	

科目番号	G 2 0 8 A						
科目名	事業者高度化コース 2						
担当教員	森林大学校研修課	所属等	県立森林大学校				
科目区分	選択科目			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	2年			授業形態	講義・演習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	2	
授業時間数	20			コマ	(40 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目	-			左の実務経験の内容	-		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	-			左の実務経験の内容	-		
実務経験を活かした授業内容							

目的	林業従事者及び木材産業関係者、建築関係者等を対象とした森林林業に関する専門的な研修を受講することで、知識や技術の高度化を図る。						
概要	基礎知識・技術を習得している林業従事者等との合同講義とすることで、相互に刺激し合い履修効果をより高める。						
キーワード	路網作設、特殊伐採、森林施業プラン、GNSS、ドローン、3次元計測、QGIS、森林環境教育、木材活用、建築						
関連する科目	森林計画、森林土木、林業機械、林産、経済・法律等、森林環境						
到達目標	<input type="radio"/>	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得					
	<input type="radio"/>	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得					
	<input type="radio"/>	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得					
評価方法	出席60%、研修中に実施した課題40%						

授業計画	テーマ	講義内容
1	GNSS活用研修	GNSSにより位置特定や測量を容易に行うための活用方法
2	GNSS活用研修	GNSSにより位置特定や測量を容易に行うための活用方法
3	GNSS活用研修	GNSSにより位置特定や測量を容易に行うための活用方法
4	GNSS活用研修	GNSSにより位置特定や測量を容易に行うための活用方法
5	QGIS操作研修	QGISにより詳細な地形情報等を森林林業に活用するため基礎操作
6	QGIS操作研修	QGISにより詳細な地形情報等を森林林業に活用するため基礎操作
7	QGIS操作研修	QGISにより詳細な地形情報等を森林林業に活用するため基礎操作
8	QGIS操作研修	QGISにより詳細な地形情報等を森林林業に活用するため基礎操作
9	QGIS実務研修	QGISにより詳細な地形情報等を森林林業に活用するため実務方法
10	QGIS実務研修	QGISにより詳細な地形情報等を森林林業に活用するため実務方法
11	QGIS実務研修	QGISにより詳細な地形情報等を森林林業に活用するため実務方法
12	QGIS実務研修	QGISにより詳細な地形情報等を森林林業に活用するため実務方法
13	木育基礎研修	木育玩具の遊び方や木工製作体験を通じて木育の意義や指導方法を学ぶ
14	木育基礎研修	木育玩具の遊び方や木工製作体験を通じて木育の意義や指導方法を学ぶ
15	木育基礎研修	木育玩具の遊び方や木工製作体験を通じて木育の意義や指導方法を学ぶ
16	木育基礎研修	木育玩具の遊び方や木工製作体験を通じて木育の意義や指導方法を学ぶ
17	伐木災害防止研修	チェーンソーによる伐木災害の未然防止を図るため安全な作業方法
18	伐木災害防止研修	チェーンソーによる伐木災害の未然防止を図るため安全な作業方法
19	伐木災害防止研修	チェーンソーによる伐木災害の未然防止を図るため安全な作業方法
20	伐木災害防止研修	チェーンソーによる伐木災害の未然防止を図るため安全な作業方法

テキスト	
参考書	
関連する資格	
備考	

担当： 大黒